

市養だより



平成19年9月25日

広島市立広島特別支援学校長 嶽野 壽正

授業公開に向けて

来る10月31日に、昨年度に引き続き他校の先生方や本市教育委員会の先生方に本校の授業を参観していただく「授業公開」を予定しています。

該当学年は、小学部2年生、5年生、中学部2年生、高等部1年生です。教育委員会からは特別支援教育室より4名の指導主事の先生に来ていただきご指導を受けることとなっております。

参観に来られる多くの先生方から多岐に渡ってご示唆をいただき、本校教育の一層の改善充実のため活かしていきたいと思っております。

文化祭に向けて

前号でもご案内しましたように、11月16日(金)・17日(土)の2日間に渡り、第14回文化祭を開催いたします。

日頃の学習の成果を多くの方々に見てもらうこと、他学部・他学年の展示や発表を相互に参観することで、お互いを認め合うこと、全校で活動する喜びや、他学部・他学年の児童生徒と交流する楽しさを感じることを、作業学習で生産したものを販売したり購入したりすることを通して社会の仕組みを知ることなどを大きなねらいとしています。両日も、午前中が店だし・店めぐりとなっています。舞台発表は2日目の午後となっています。

毎年、保護者の皆さんはもちろんのこと、地域の方や、他校の児童生徒や先生方においでいただき、盛大なものとなっております。どの学年も、工夫を凝らしております。是非、おいでいただき共に楽しんでいただければと思っております。

「子ども安全の日」について

平成17年11月22日に起きた矢野西小学校の児童に係る悲惨な事件を教訓として、このような事件が子ども達の身に二度とおきないように、昨年11月22日を初回として毎月22日を「子ども安全の日」として子ども達の安全を地域全体で見守っていく取組みが行われています。

本校におきましても、毎月の登校指導や下校指導を継続実施するとともに、校内の安全グッズの確認や不審者対応訓練なども行ってきました。保護者の皆様も自宅周辺の通学路の安全確認や学校にお越しの際には校内巡視等ご協力をお願いいたします。

障害児子どもまつりについて

10月21日(日)に例年通り「障害児子どもまつり」が本校を会場として開催されます。主催は障害児子どもまつり実行委員会で、本校の行事ではありませんが、PTA活動の一環として文化厚生部を中心にしてバザーなどの店だしが計画されています。毎年、多くの参加がありとても盛大なものとなっております。時間がゆるす限りお越しください。

「市養だより」の名称について

ご存じの通り、学校教育法の改正により、本年4月から、盲・聾・養護学校が「特別支援学校」に改正されました。これに伴い、本校の校名は「広島特別支援学校」となりました。そこで、この「市養だより」の名称も例えば「市特だより」、あるいは「学校だより」と変更してはどうかとのご意見も伺っています。近い号で名称変更をおこないたいと思っております。

子どもが育つ魔法の言葉

子どもが微笑んだら、心を開いてください
子どもが話したら、心の耳で聞いてください
子どもが動いたら、全身で受け止めてください

Dorothy Law Nolteより